

レジメンcode:	C49-06	備考
適応がん種:	肉腫	
レジメン名:	IFM+CDDP	
間隔:	3週間	

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
CDDP	シスプラチン(ブリプラチン)	20	mg/m ²	点滴(2時間)	d1~5
IFM	イホマイド	1500	mg/m ²	点滴(2時間)	d1~5

*IFM

①ポリカーボネート製三方活栓不可

②室温で6時間以内、冷所保存で24時間以内

★尿量確保に注意し、必要に応じて利尿剤(フロセミド等)を投与する。

★アプレピタント(イメド[®])内服、5日間

day1

1) アプレピタント(イメド [®])	125 mg	抗がん剤の投与 1時間~1時間30分前
	内服	

day2~5

1) アプレピタント(イメド [®])	80 mg	
	内服	朝食後

day1

1) 生食	20ml	1 A	
			ポート確認
2) 硫酸Mg補正液		1 A	
メイロン	20ml	1 A	
生食	250ml	1 袋	
	主管①	点滴	1時間
3) 生食	250ml	1 袋	
	主管②	点滴	1時間
4) グラニセトロン	3mg	1 A	【ケモセーフ使用】
デキサート	6.6mg	1 V	抗がん剤の投与1時間~1時間30分前に アプレピタント(イメド [®])125mg内服
デキサート	3.3mg	1 A	
生食	50ml	1 本	
	▶側管①	点滴	15 分 主管②と同時に

次ページあり

5) イホマイド		1500 mg/m ²	
生食	250ml	1 本	
	▶側管②	点滴	2時間 側管①に続いて
6) ウロミテキサン	300mg/m ²	1 A	
	▶側管	静注	1日3回
	IFM投与直前、投与4時間後、投与8時間後		
7) メイロン	20ml	1 A	
ソルデム3A	500ml	1 本	
	主管③~⑥	点滴	それぞれ2時間で
8) シスプラチン		20 mg/m ²	
生食	250ml	1 本	
	▶側管③	点滴	2時間 側管②に続いて
9) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒	
	ルートロック		
	〈所要時間 約11時間〉		

day2~5

1) 生食	20ml	1 A	
	ポート確認		
2) 硫酸Mg補正液		1 A	
メイロン	20ml	1 A	
生食	250ml	1 袋	
	主管①	点滴	1時間
3) 生食	250ml	1 袋	
	主管②	点滴	1時間
4) グラニセトロン	3mg	1 A	【ケモセーフ使用】
デキサート	6.6mg	1 V	
生食	50ml	1 本	
	▶側管①	点滴	15 分 主管②と同時に
5) イホマイド		1500 mg/m ²	
生食	250ml	1 本	
	▶側管②	点滴	2時間 側管①に続いて
6) ウロミテキサン	300mg/m ²	1 A	
	▶側管	静注	1日3回
	IFM投与直前、投与4時間後、投与8時間後		
	次ページあり		
7) メイロン	20ml	1 A	

ソルデム3A	500ml	1 本	
	主管③~⑥	点滴	それぞれ2時間で
8) シスプラチン		20 mg/m ²	
生食	250ml	1 本	
	▶側管③	点滴	2時間 側管②に続いて
9) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒	
			ルートロック
〈所要時間 約11時間〉			

day6

1) 生食	20ml	1 A	
			ポート確認
2) 硫酸Mg補正液		1 A	
ソルデム3A	500ml	1 本	
	主管①	点滴	2時間
3) メイロン	20ml	1 A	
ソルデム3A	500ml	1 袋	
	主管②	点滴	2時間
4) ソルデム3A	500ml	1 本	
	主管③	点滴	2時間
5) メイロン	20ml	1 A	
ソルデム3A	500ml	1 本	
	主管④	点滴	2時間
6) ヘパリンNaロック	10ml	1 筒	
			ルートロック
〈所要時間 約9時間〉			